

中世紀の絵は殆んどが宗教的なものか肖像画でした。形の追求が最も大切で、作者は表面に出てはいけなかつたのです。現代では全く反対になり、個性のないものは駄目になりました。又形の追求よりも、人間の感情に一番強く訴える色彩のほうに重視されるようになりました。これは近代の印象派(ゴッホ、ロダン、コッガン、モネ、マネ等)が提唱してきたもので、現代の考え方でもあります。そうすると最近の所謂「わからない絵」も理解されましょう。

私達は毎日色々と感情を動かしますが、それを絵で現わすことは大きな意義があります。見るほうもそのつもりで「どんな感じがするか、どんなイメージがあるのか」を見るのです。例えばミカンを描くとします。外形だけ描いても意味がないので、ミカンを見つめて湧いてきた感情を現わすために、形を変えたり、色を変えたりするのです。これが絵を良くするコツです。

絵にはルールやテクニクはありますが、先づ大切なことは、中に醸成されたものを現わすことです。外形だけなら写真がやつてくれます。絵であるからには、自分の中のものを現わすことで、俗に言えば気儘に描くことです。

一般の国際会議でも、外国人が東洋的な美術の一端でも知つてゆきたいとの空気がみられました。東洋美術の特色とは、日本では「禅」から来た悟りの境地とでも言うべきものです。例えば「掛け軸」は墨一色でありながら総べての色を現わし、余白には宇宙の森羅万象を感じさせます。この境地がこれからの芸術を切り開いてゆくもので、これを外国に持つてゆかれぬよう、私達は祖先が残してくれた、長い歴史と伝統をもつた大切なものを、もう一度見直す必要があります。又幼児の絵は何の屈託もなく、本能のままに描かれています。人の顔も鼻も家でもマルで、それで通用します。而もその中に自然発生的な本能が充分表現されています。このように淡々たる気持ちで絵を描けばよいのです。

私達は誰でも表現の喜びを持っています。自分の意欲のために自分の仕事をするのは、自分を見失わないこととなります。現代の私達はその忙しさの故に自己を見失いがちです。その中で僅かなりとも自分だけの時間を持つことは、極めて必要なことだと思います。教育の場に於いても、昔の読み書き算盤の時代とは違つて、人間形成—ヒューマニズムが大切であると考えられています。絵に限らず、芸術的なことをやるのは、以上の理由で必要だと思います。刹那の本能を満たすものは他にもありますが、芸術こそはあとに良いものを残してくれる貴重なものであると言えます。

◎ お断わり 写真印刷が出来ませんので(年末年始休業)新入会員御紹介は次号にさせていただきます。



本日のプログラム

卓話 ゲスト NHK函館放送局放送部長 古河暈氏

司会 遠藤 会長

斉唱 “君が代” “奉仕の理想”

ピジター 大坂谷道三君他9名(函館)小南武一君他14名(函館東)

会長挨拶

1. おめでとうございます。新年と誕生祝いをかねて乾杯致します。

2. 新入会員「外山定男君」を御紹介します。

幹事報告

1. 年賀状が多数参りました。東ヶ崎潔氏 小林雅一氏 寿原九郎氏 山中RC(石川県) 仙台RC 斜里RC 興部RC 遠軽RC 名寄RC 栗沢RC 小樽RC 室蘭RC NHK札幌中央放送局 道立日吉学院 市立函館図書館 函館日米文化会 身体障害福祉協会函館文部 生駒時計店 長崎グランドホテル

2. 元会員の末統氏より小型テープレコーダーの御寄贈を受けました。

3. 例会終了後、定例理事会を行ないます。

社会奉仕委員会報告(堀 副委員長)

歳末助け合い運動に御協力いただいた3千円は、去る29日市の共同募金会に届けて参りました。未納の方は立て替えておきましたのでよろしく。

ニコニコ箱

1. お誕生日おめでとう。 遠藤君(1日) 木屋君(5日)

奥村君(11日) 山内君(15日)

2. 奥様のお誕生日おめでとう。 石橋君

3. 御結婚記念日をお祝い申し上げます。 俣野君

4. 還暦を迎えられおめでとうございます。 木屋君 外山君

「年頭所感」とぬめしく題してお話すれば、落ち着く先はクラブ活動の実践や出席の向上など、今年もテイストラ会長の方針に従つて大いにハツスルしようと言うこととなります。然し本日は堅苦しい話は止めてして、医者の雑談を処方してみようと思ひます。

1. 医師に主観が入つた場合にどうなるか

45才位の未亡人が下腹部に強い痛みを訴えて、市内の有名な産婦人科を訪れました。その先生は急性虫垂炎の疑いを持たれ、外科医である私に相談を求めて参りました。然し私共は外科的或るいは産婦人科的どちらとも決めかね、とも角手術ということになりました。始めは外科的と考え、私が主で婦人科の先生が助手となつて手術開始。さてメスを入れてみると腹腔内は血液でいっぱい。瞬間私達はすぐわかるのです。つまり子宮外妊娠であつて、直ちに選手交代。私が助手のほりに廻つて、無事手術を終えました。この間違ひは、私達はその未亡人の家庭を良く知つていたために主観が入り過ぎ、当初から妊娠など全然有り得ないと思つてしまつたからです。医師はあくまでも厳しく客観的にもめを見るべきなのです。

2. 変つた患者さんあれこれ

強い頭痛を訴えて癒らぬままに転々と医師を更える患者がいました。たまたまぶつかつた某内科の先生、この人は頓知を働かせ、診察の最後に患者の頭に聴診器をあてました。すると患者の曰く「私は頭が痛いからと言うのに今迄の医者はみな他のところばかり診て頭を診てくれなかつた。頭をよく診てくれたのは先生が始めてだ。」

又、黙つて入つて来て、聴いてもさつぱり答えてくれない患者があつて、私共大いに困るものです。「お前は医者だから診ればわかるだろう」と言う。幸い某先生は聴診器で心臓音の異常を見つけ、「あなたは心臓が悪いヨ」と言つたら、その患者は非常に感心したそうです。

又ある内科の先生のお話。内科では先ず眼を診て、次に舌を診るのが慣例のようですが、女の患者に「舌を出しなさい」と言ひました。その女性はおもひもじしていましたが、やがて帯を解き始めました。先生大いにあわてて、「シタでない。ペロだ！」

3. 医者と虱の組み合わせ

ある老人の検死を依頼されたことがあります。行つてみると土間に布団らしきものが敷かれ、その上に死体がある。靴を脱いでなど行かれぬ状態のひどいところでした。近寄つてゆくと、ちょうど死体の温度が下がつてきた頃で、住み心地の悪くなつた虱の大群が音をたてて私の方にゾロゾロ。

又戦争中のことですが、岩手県から徴用で来た女の子が、頭がかゆいので診てほしいと言う。診ればオドロキ。頭に虱が5~6層。

因みに虱の寿命は約1カ月で、10日で卵が成虫になり、1日に7~8個の卵を産むそうです。

4. ヤブ(藪)医者語源考

イ)昔丹波の国にヤブ果なる名医がいて門前市をなした。その門下生達がやはりヤブ姓を名乗つてやつてみたが、本物でないので駄目であつた。

ロ)「醍醐隨筆」に、昔の名医は良い草根木皮を使つたが、そうでないのはヤブの近くに住んで、その辺のアケビ、センブリ等を使つたとある。

ハ)オランダ医学が渡来した頃、ある有名人の病気を癒せなかつた。そのオランダ人の名「ヤツブ」が訛つた。

ニ)芭蕉の門人森川許万の「風俗文撰」の中に、「藪医者解」の語があり、260年程前に既に「ヤブ」が使われていた。

ホ)ヤブは一寸した風(感冒)でも騒ぎ出す。又はヤブに入ると方向がわからず迷つてばかりいる。

ヘ)「本朝俚諺」によると、湛方生の詩に「朝を辞して藪に帰る」とあり、この場合のヤブは単に田舎の意味である。

ト)ヤブとは「サビ」の意味が転化したもので、「らしい」を意味する。例えば「神さび」「翁さび」のように。

「ヤブ医者」の語源については七つ程あるようです。

以上藪にもならなければ毒にもならぬ処方をお願いします。

追加発表

深瀬 鴻一郎君

只今のお話で思い出すのは、「人をみたら泥棒と思え」と同じように、医師にも「女をみたら妊娠と思え」の警句があることです。

又昨年友人の医師と二人でスキーに遠出した時のこと。雪質が悪くて面白くなかつたのですが、帰りに偶然女性二人を同乗させてやり、友人と話しながら車を走らせました。話はずんで「処女雪でも古くなつたら駄目だな」と言つて気が付いたら、後部座席の女性二人が大変なおカムリ。而もとんにバトカーが近寄つて来ました。堂々たる信号無視。皆様方も女性を前(?)にしてお話しする時は充分御注意下さい。

出席報告

- | | | | | | |
|---------|---------|--------|--------|-----|-------------|
| 1. 本日 | 会員数 | 30名 | 出席 | 26名 | (新年早々極めて優秀) |
| 2. 先週 | の確定出席率 | 72.41% | | | |
| 3. 他クラブ | の状況(先週) | 函館 | 92.87% | 函館東 | 91.98% |

新 入 会 員 御 紹 介

島 杉 重 雄 君 Shigeo Takasugi
 △生 年 月 日 大正6年3月22日
 △自 宅 及 び 電 話 函館市万代町251 (3) 5471
 △勤 務 先 住 所 同 上
 △勤 務 先 及 び 地 位 東光ラジオ商会代表社長
 万代不動産株式会社社長
 △職 業 分 類 電 気 工 事
 △経 歴 函館商業学校卒業
 △御 家 族 奥さん園子さん
 (大正13年5月4日生)
 長男俊晴君(東高) 長女百合子さん(松川中)
 次女博子さん(巴小)
 △趣 味 読書(電気学)
 △結 婚 記 念 日 昭和18年12月12日
 △推 選 者 俣野純夫君

外 山 定 男 君 Sadao Toyama
 △生 年 月 日 明治39年11月17日
 △自 宅 及 び 電 話 函館市千代ヶ岱町85 (2) 3522
 △勤 務 先 住 所 函館市八幡町153 (3) 1121
 △勤 務 先 及 び 地 位 北海道学芸大学函館分校 教授
 △職 業 分 類 教 育 — 大 学
 △経 歴 函館商業、慶応大学卒業。ハル大学1年半留学。
 元ロータリアン(昭和39年病氣退会まで約10年)
 △御 家 族 奥さん友江さん(明治45年3月23日生)
 長男欽平君 次男達也君 長女仁礼子さん
 三男宏樹君 次女治世さん 三女佳志子さん
 △趣 味 山、つり、俳句
 △結 婚 記 念 日 昭和10年12月4日
 △推 選 者 遠藤会長



本日のプログラム 会員卓話 『サクシー談義』 石橋良典君

※ 司 会 遠藤会長 ※ 斉 唱 『奉仕の理想』
 ※ ゲ ス ト 古川晴氏(NHK函館放送局放送部長)
 折出正信君(第350地区奨学生 函館西高1年)
 ※ ビジター 中野宏之助君(根室 菓子販売) 住田清一君(函)
 加藤昇君他6名(函館) 登坂良作君他6名(函館東)
 ※ 幹 事 報 告
 例会終了後「ゼネラル・フォーラム」のお話があるのでお残り願います。
 ※ 社会奉仕委員長
 ユース・ホステル建設と施設充実協力のため「シール」をお買い下さい。
 ※ 卓 話 『マスコミと教育』 古河 氏
 1959年にアメリカ教育史上でも画期的な「ウツズホール会議」が行なわれました。来まつた35人のうち1人だけ→コマツクの専門技師で、他は歴史古典、心理、数学、物理、教育等の著名な学者でした。これは米ソの対立、即ち宇宙開発でソ連に後れをとつたアメリカ国民の間に一種の危機感が生じて、教育を如何にすべきかを論ずるためでした。それ迄のアメリカの教育は「社会に適應する人」をつくる方針で、当時フランスのルソー研究所、バプロフの教育観等も影響しつつありました。又学者と教育者は無関係だつたのです。主催者はハーバード大学認知研究所長で心理学者のブルーナで、会議の前半5日は研究報告、後半5日は分科会の討論でした。
 分科会では認知、特に直感認知の問題が論ぜられたのは注目すべきことでした。ルソーは「エミール」の中で、「最近の人間は色々な感覚が鈍つてゆきつつある。これは今の教育が悪い故ではないか。」と述べています。現在のマスコミの中で「テレビ」は、ストーリーだけでなく、動く絵(カラーは更に良い)音声、音楽も入り、生の状態で見せてくれます。これを学校教育にとり入れるとどうなるでしょうか。テレビの場合の觀賞的になり、又受け身の姿勢になり勝ちです。そこに教師が介入すると学習に大いに役立たせることが出来ます。ウツズホールの会議でもテレビは「任意の学問を、任意の児童に、任意の時間

御専門は英文学で、当クラブとして非常に心強いことです。